

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	建築演習1
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材					
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	天野奈緒・櫻井良明・大池俊樹・荒井良之			実務経験の有無・職種	有・建築設計
<b>学習目的</b>					
<p>建築を学ぶ上での姿勢を理解し、学ぶ意義や社会的立場を考え今後の学習に対する建設的な方向性を発見する事を目的とする。建築演習1では、身近にある物を建築の視点で可視化した上で、平面と立体をイメージで繋ぐ力を養っていく。そして、これまでの生活で何気なく見ていた事を見直し、建築体験として考察する事や、業界における事例を研究する事で自身の作品制作の質を向上させることを学習目的とする。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>感覚的に生活の中で捉えていた事を、言語や図形、数値に置き換えて把握し分析を行える事を目標の一つとし、自身のアイデアを正しく第三者へ伝え、他者の作品と批判的に向き合える事を到達目標とする。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	<p>演習を主体として、体感と検証を重ねていく事で学習の効果を認識しながら進めていく。身近な寸法の把握や、立体から平面を作成したり、平面から立体を作成する事で立体把握能力を向上させる。事例や建築の成り立ちを学び、各自の作品における個性の創出を狙い、自身の案を効率的にプレゼンし、他者の作品からも学びを生み出していく。</p>				
注意点	<p>取り組んでいる事の目的を理解し、高い習得意識を維持すること。欠席しないことを心掛け、授業時間数4分の3以上出席しない者は、単位を認定しない。日本工学院 授業心得を守ること。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	成果物	40%	講義内制作物から理解度を評価する。		
	レポート	40%	講義内レポートにおいて理解度及び考える力を評価する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加を評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容			各回の到達目標	
1回	建築の寸法①			身のまわりの寸法を計測し感覚として体感する。	
2回	建築の寸法②			身のまわりの寸法を計測し感覚として理解する。	
3回	心地の良い場所①			独自の視点で考える事ができる。	
4回	心地の良い場所②			独自の視点で発見する事ができる。	
5回	立体の理解①			平面から立体を考える事ができる。	
6回	立体の理解②			アイソメから立体を展開する事ができる。	
7回	立体の理解③			図面から屋根を作成する事ができる。	
8回	立体の理解④			屋根形状を考え、作成する事ができる。	
9回	日本の住まい			日本の風土を理解している。	
10回	世界の住まい			建築の自由度を理解している。	
11回	建築の原点			原始的に建築を考える事ができる。	
12回	日常からの学び方			独自の気付きができる。	
13回	プレゼンテーション（グラフィック編）			プレゼンテーションシート（パネル）の事例を知っている。	
14回	プレゼンテーション（パフォーマンス編）			プレゼンテーション（発表）の事例を知っている。	
15回	批評的視点			建築を見て自分の意見を考える事ができる。	